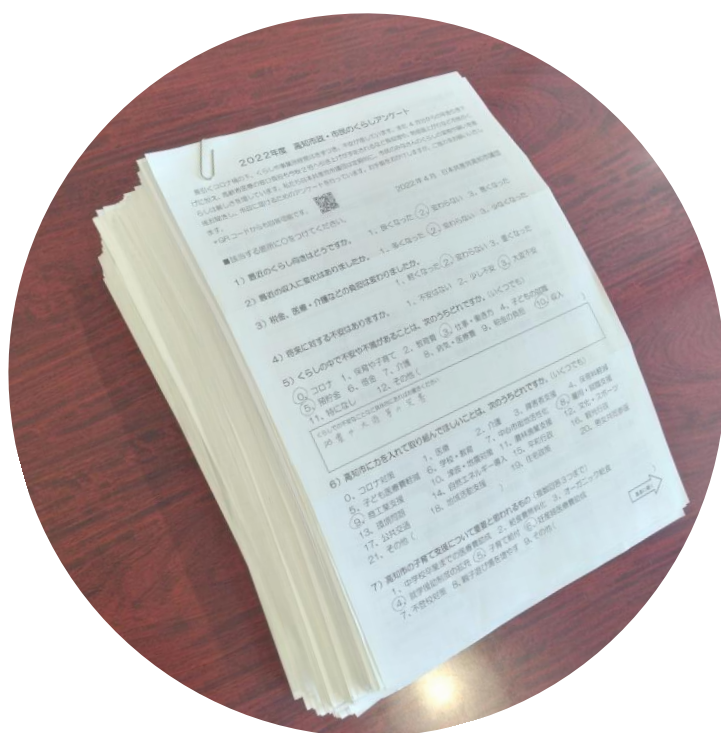


# 2022年度

# 高知市政・市民のくらし アンケート



## 全体集約版

2023年 5月

日本共産党高知市議団

## はじめに

日本共産党高知市議団は、2年に1回程度、独自の市民アンケートを実施し、公表してきました。ただ、2018年に実施した後、2020年の実施については、コロナ禍によって見送ったため、実施ができておらず、4年ぶりの実施となりました。

今回のアンケートは、2022年6月に、市内の全世帯を対象に、日本共産党市議団ニュースとともに、用紙と返信用封筒を配布し、市民のみなさんから返送いただく方法及び、日本共産党市議団のホームページ上に公開したアンケートにQRコードからご入力いただく方法によって実施いたしました。

2022年6月から10月にかけて、総数で1311通（返信用封筒=1242通、ウェブ76通）の回答をいただきました。御協力に、心から感謝を申し上げます。

ご回答いただいた方々の総数に占める割合は、年代別では次の通りです。

10代=0.5%、20代=3.9%、30代=5.7%、40代=7.1%、50代=10.5%、  
60代=18.7%、70代=28.5%、80代以上=17.4%

ご職業については、同様に以下の通りです。

正規職員=15.8%、パート非正規=12.3%、自営業=7.8%、農林水産業=1.3%、  
求職中=1.9%、無職=35.5%、無回答=25.5%

日本共産党高知市議団は、今回のアンケートで得られた市民の暮らしの実態から、市政の政策についての優先順位を吟味するとともに、アンケートに記載いただいた、具体的要望や提案については、個別の対応をすすめていることを付記しておきます。

2023年5月

【資料1】 今回のアンケートの項目は以下のとおりです。

「2022年度 高知市政・市民のくらしアンケート」

長引くコロナ禍の下、くらしや事業所経営はきずつき、不安が増えています。また4月分からの年金引き下げに加え、高齢者医療の窓口負担も今秋2倍へ引き上げが予定されるなど負担増や、物価値上がりなど市民のくらしは厳しさを増しています。私たち日本共産党市議団は定期的に、市民のみなさんのくらしの実態や願いを直接お聞きし、市政に届けるためのアンケートを行っています。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

※PCをご覧の方でスマホで入力されたい方は、QRコードを読ませてください。

2022年4月 日本共産党高知市議団

Q1.最近のくらし向きはどうか。(該当するものにチェックをしてください)

- 1.良くなった 2.変わらない 3.悪くなった

Q2.最近の収入に変化はありましたか。

- 1.良くなった 2.変わらない 3.少なくなった

Q3.税金、医療・介護などの負担は変わりましたか。

- 1.軽くなった 2.変わらない 3.重くなった

Q4.将来に対する不安はありますか。

- 1.不安はない 2.少し不安 3.大変不安

Q5.くらしの中で不安や不満があることは、次のうちどれですか。(いくつでも)

- 0.コロナ 1.保育や子育て 2.教育費 3.仕事・働き方 4.子どもの就職 5.預貯金  
6.借金 7.介護 8.病気・医療費 9.税金の負担 10.収入 11.特になし 12.その他\*

\*12.のその他の内容はこちらに [ ]

くらしでの不安なことなど具体的にあればお書きください

[ ]

Q6.高知市に力を入れて取り組んでほしいことは、次のうちどれですか。(いくつでも)

- 0.コロナ対策 1.医療 2.介護 3.障害者支援 4.保育料軽減 5.子ども医療費軽減  
6.学校・教育 7.中心市街地活性化 8.雇用・就職支援 9.商工業支援 10.津波・地震対策  
11.農林漁業支援 12.文化・スポーツ 13.環境問題 14.自然エネルギー導入  
15.平和行政 16.観光行政 17.公共交通 18.地域活動支援 19.住宅政策 20.男女共同  
参画 21.その他\*

\*21.のその他の内容はこちらに [ ]

Q7.高知市の子育て支援について重要と思われるもの（複数回答 3 つまで）

- 1.中学校卒業までの医療費助成 2.給食費無料化 3.オーガニック給食 4.就学援助制度の拡充 5.子育て給付 6.妊産婦医療費助成 7.不登校 8.親子遊び場を増やす 9.その他\*  
\*9.その他の内容はこちらに [ ]

Q8.高知市のコロナ対策について

- 1.満足 2.やや満足 3.普通 4.やや不満 5.不満

※コロナ対策についてご意見やご要望があればお願いいたします。

自由記載欄 [ ]

Q9.高知市は今秋「オーテピア西敷地」の利活用について、事業者募集を行う予定です。西敷地はどのような活用方法が良いとお考えですか。

- 1.高層複合建築物 2.広場主体の整備 3.その他

※「西敷地」についてご意見やご要望があればお願いいたします。

自由記載欄 [ ]

Q10.議員に対して望むことは何ですか？（3 つまで）

- 1.市民の声を聞いてほしい 2.議会でしっかり発言してほしい 3.税金のムダづかいをチェックしてほしい 4.議会の様子を知らせてほしい 5.住民の願いを実現するため汗をかい  
てほしい 6.特になし 7.その他\*

\*7.のその他の内容はこちらに [ ]

Q11.市政への要望、お困りのこと、日本共産党へのご意見などなんでもお書きください。

[ ]

ご回答者の年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

お仕事 正規雇用 パート・非正規雇用 自営業 農林漁業 休職中 無職 その他

世帯構成 1人世帯 2人世帯 3人世帯以上

■お構いなければ入力をお願い致します。（返答が必要な場合もご入力ください。）

お名前（必須※仮名でも可）

ご住所（可能な範囲でご入力ください）

メールアドレス（必須※メールアドレスを入力したくない方は、

メッセージがあればこちらに入力ください。

[ ]

（※要望事項について報告や連絡を希望される場合は、電話番号・FAX など連絡先を入力ください。ご回答の連絡先は、本目的以外では使用はしません。）

**「市民アンケート」在中**  
料金受取人払いの封筒でご返送下さい。  
日本共産党高知市会議員団 電話088(823)9404

市民のみなさん、こんにちは。  
日本共産党高知市会議員団です。この度、議会報告ニュースと合わせて、「高知市政・市民くらしのアンケート」をお届けさせていただきます。あなたの声をぜひお届けください。

# 税金のムダ遣い<sup>づか</sup>正し、暮らし応援<sup>の提案</sup>で市政を前に

岡崎誠也市政5期目となる今期、私たちは、公文書を「偽造」までして特定業者を利する「道の駅」構想を断念させるなど、税金のムダ遣いを厳しくチェックし、限られた財源で市民の暮らしを応援する市政へと変えていくため、全力を尽くしてきました。今期は、

オーテピア「西敷地」への民間高層ビル建設計画に反対し、災害時にも有効に活用できる自由な空間・広場として整備するよう全力を尽くしています。また、コロナ禍の中、医療・介護や保育などの市民の負担軽減を提案し成果をあげています。

## コロナ対策

- ◎14回にわたり市長への緊急要望を実施
- ・高齢者施設等での無料の無症状者PCR検査を実現。
- ・市独自の事業者支援制度を提案し、実現。
- ・タクシー1台当たり5万円の市独自支援金の実現。
- ・学校休業中でも学校給食を実現。
- ・B型作業所への市独自の支援金実現。
- ・滞納があっても国民健康保険(短期)証の送付を実現。



岡崎市長に、コロナ対策の緊急要望書を手渡す市議員



長浜の新給食センター

## 子育て支援

- ◎中学校給食実現。長浜、針木に新給食センター完成。
- ◎子どもの医療費無料制度の拡充。  
⇒引き続き、中卒まで無料化を求める。
- ・高校生までのインフルエンザ予防接種に助成制度実現。
- ・保育の副食費無料化へ尽力。
- ・保育所の災害時福祉避難所化へ尽力。

## 教育

- ◎全教室へのエアコン整備の前倒し実施実現。
- ◎小・中学校での少人数学級の前進。
- ・中学校のジェンダーフリー制服の導入実現。
- ・教員の長時間労働緩和へ尽力。
- ・「生理の貧困」問題に尽力、学校トイレにも配備へ。

ウクライナに平和を  
PEACE FOR UKRAINE  
今年の3月市議会で、全会一致でロシア非難決議をあげました。



## 平和

- ◎米軍の超低空飛行訓中止求める意見書提案、可決。
- ◎核兵器禁止条約の締結求める意見書の可決に尽力。

高知市 (日本共産党)  
**市議会ニュース**  
2022年4月 3年間を振り返って  
©日本共産党市議団 Tel.823-9404/fax823-9558



下本ふみお 下元ひろし はた 愛 細木りょう さこ哲郎 浜口かず子 島崎やすおみ

# 「西敷地」は広場に！ 市政の歪みをチェック

## 西敷地は広場に

- ◎マンション計画を白紙撤回させる(2019年)。  
→その後も市長は、高層ビル建設に固執
- ・事業者優遇の借地料減額など市の収入増につながらないことを、事実に基づき次々と暴露。
- ・提案事業に対する「シール投票」など、市民の意見を反映させる仕組みの実現に尽力。
- ・市民団体とともに「広場署名」を推進。
- ・市長答弁に反する借地規則の変更を厳しく追及。



2019年2月

## 税金のムダ遣いを正す

- ◎旧庁舎の2.4倍広い新「豪華」庁舎に反対。経費を10億円圧縮させる。
- ◎浦戸「道の駅」、決裁文書“偽造”を告発、特定事業者への約30億円の支出計画を断念させる。
- ・元市議の関与する臨時FM放送局事業(約1億円)を撤回させる。
- 【これまでも】
- ・医療センターの民間委託契約解除求め、約44億円の市負担を軽減。
- ・宇賀の清掃工場建設の談合を追及し、損害賠償として企業から市に24億円を返還させる。

3月市議会で決定。事業の是非は来年度。今秋に事業候補者決定。



「広場がいいね」中心街をパレード



断念させた「道の駅」予定地



市民の税金170億円以上の新市庁舎

## 暮らしを支える制度の改善

- ◎国保料の負担軽減を一貫して追求。今年度から、子どもの均等割りの半額軽減を実現。
- この3月議会質問では、今後の値上げ回避へ県基金の活用を求め、その後、全会一致で意見書を可決。
- ◎市民へのお知らせが極めて不十分だった「特別障害者手当」制度、市長は周知不足を「お詫び」とともに改善をはかると答弁。
- ・国基準に反する水道会計の問題点を是正させ、水道料金の値上げを回避。
- ・中小企業振興条例の制定へ尽力、今年6月策定へ。
- ・経済効果の高い住宅リフォーム助成制度を3年間試行的に実現。個人住宅耐震化の充実をはかる。

## 共生社会をつくる

- ◎パートナーシップ制度を早期に実現。
- ・選択的夫婦別姓制度を求める意見書の可決。
- ・女性の視点での災害対策の拡充。
- ・重度心身障害児者の保護者休養支援制度の実現。
- ・鏡、土佐山地域のネット情報格差解消。



鉱山開発予定地「敷ノ山」を視察



小松の沼=高知民報社提供

## 自然・環境を守る

- ◎自然と住環境を壊す、鏡・石灰石鉱山開発を住民とともにストップさせる。
- ・「小松の沼」問題を追及、市の土地保全条例の罰則を強化させる。
- ・市の温室効果ガス削減目標の引き上げを提案。

【これまでも】ゴミ袋有料化ストップで、資源ごみ分別の高知方式を守る。

## 1. アンケートの結果についての分析

### ① 項目選択の回答について

Q1.最近の暮らし向きはどうか。	1.良くなった	23	(1.8%)	
	2.変わらない	517	(39.4%)	
	3.悪くなった	729	(55.6%)	
	4.無回答	45	(3.4%)	
	回答総数	1314		
Q2.最近の収入に変化はありましたか。	1.良くなった	28	(2.1%)	
	2.変わらない	532	(40.6%)	
	3.少なくなった	712	(54.3%)	
	4. 無回答	42	(3.2%)	
	回答総数	1314		
Q3.税金、医療・介護などの負担は変わりましたか。	1.軽くなった	32	(2.4%)	
	2.変わらない	497	(37.9%)	
	3.重くなった	734	(56.0%)	
	4. 無回答	52	(4.0%)	
	回答総数（重複回答あり）	1315		
Q4.将来に対する不安はありますか。	1.不安はない	58	(4.4%)	
	2.少し不安	520	(39.7%)	
	3.大変不安	690	(52.6%)	
	4. 無回答	48	(3.7%)	
	回答総数（重複回答あり）	1316		
Q5.暮らしの中で不安や不満があることは、次のうちどれですか。（いくつでも）	0.コロナ	561	(42.8%)	③
	1.保育や子育て	125	(9.5%)	⑨
	2.教育費	138	(10.5%)	⑧
	3.仕事・働き方	329	(25.1%)	⑦
	4.子どもの就職	101	(7.7%)	⑩
	5.預貯金	359	(27.4%)	⑥
	6.借金	85	(6.5%)	⑪
	7.介護	465	(35.5%)	④
	8.病気・医療費	842	(64.2%)	①
	9.税金の負担	567	(43.2%)	②

	10.収入	440	(33.6%)	⑤
	11.特になし	26	(2.0%)	
	12.その他*	70	(5.3%)	
Q6. 高知市に力を入れて取り組んでほしいことは、次のうちどれですか。(いくつでも)	0.コロナ対策	457	(34.9%)	
	1.医療	570	(43.5%)	
	2.介護	551	(42.0%)	
	3.障害者支援	262	(20.0%)	
	4.保育料軽減	160	(12.2%)	
	5.子ども医療費軽減	187	(14.3%)	
	6.学校・教育	308	(23.5%)	
	7.中心市街地活性化	167	(12.7%)	
	8.雇用・就職支援	267	(20.4%)	
	9.商工業支援	107	(8.2%)	
	10.津波・地震対策	436	(33.3%)	
	11.農林漁業支援	178	(13.6%)	
	12.文化・スポーツ	109	(8.3%)	
	13.環境問題	284	(21.7%)	
	14.自然エネルギー導入	210	(16.0%)	
	15.平和行政	230	(17.5%)	
	16.観光行政	89	(6.8%)	
	17.公共交通	407	(31.0%)	
	18.地域活動支援	173	(13.2%)	
	19.住宅政策	147	(11.2%)	
	20.男女共同参画	73	(5.6%)	
21.その他*	67	(5.1%)		
Q7. 高知市の子育て支援について重要と思われるもの(複数回答3つまで)	1.中学校卒業までの医療費助成	546	(41.6%)	
	2.給食費無料化	592	(45.2%)	
	3.オーガニック給食	99	(7.6%)	
	4.就学援助制度の拡充	292	(22.3%)	
	5.子育て給付	338	(25.8%)	
	6.妊産婦医療費助成	271	(20.7%)	
	7.不登校	371	(28.3%)	
	8.親子遊び場を増やす	165	(12.6%)	
	9.その他*	58	(4.4%)	
Q8. 高知市のコロナ対策について	1.満足	70	(5.3%)	
	2.やや満足	145	(11.1%)	



	3.普通	641	(48.9%)	
	4.やや不満	194	(14.8%)	
	5.不満	127	(9.7%)	
	6. 無回答	142	(10.8%)	
	回答総数（重複回答あり）	1319		
Q9.高知市は今秋「オーテピア西敷地」の利活用について、事業者募集を行う予定です。西敷地はどのような活用方法が良いとお考えですか。	1.高層複合建築物	151	(11.5%)	
	2.広場主体の整備	694	(52.9%)	
	3.その他	106	(8.1%)	
	4. 無回答	369	(28.1%)	
	回答総数（重複回答あり）	1320		
Q10.議員に対して望むことは何ですか？（3つまで）	1.市民の声を聞いてほしい	587	(44.8%)	
	2.議会でしっかり発言してほしい	374	(28.5%)	
	3.税金のムダづかいをチェックしてほしい	819	(62.5%)	
	4.議会の様子を知らせてほしい	171	(13.0%)	
	5.住民の願いを実現するため汗をかいてほしい	468	(35.7%)	
	6.特になし	36	(2.7%)	
	7.その他*	73	(5.6%)	

② 詳細の分析

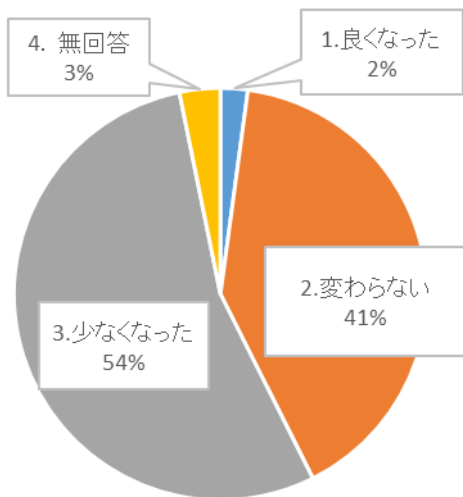
注) アンケートへのご回答いただいた方々について、子育て世代・現役世代の方々からのご回答割合が、ご高齢の階層と比較して、少なくなっています。

以下の、結果分析については、その点も勘案しておこなっています。

Q1～Q4までの質問項目は、この間の経年比較ができるように、毎回同じ質問としていますが、消費税の増税などが直近になかったためか、大きな変化は認められませんでした。

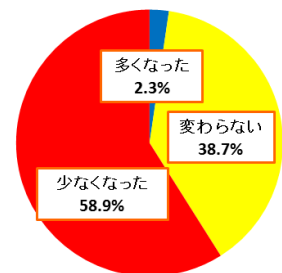
ただ、将来不安が、アンケートの度に増加していることは、国と地方の行政状況の悪化を反映したものと考えられます。

Q 世帯の収入は？



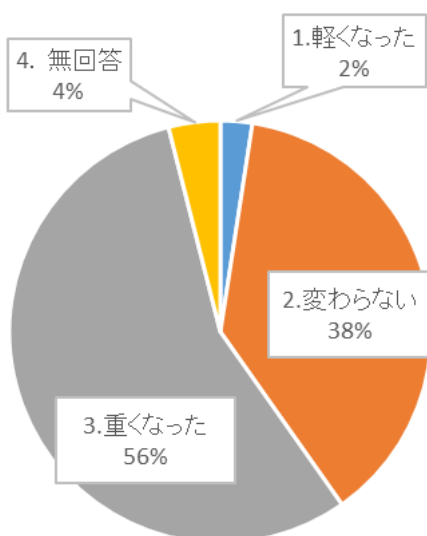
左が、今回の結果で、  
右下が、前回の結果です。  
収入が、少なくなった状況が変わらず、  
少ないままになっていると  
思われます。

Q 世帯の収入は？



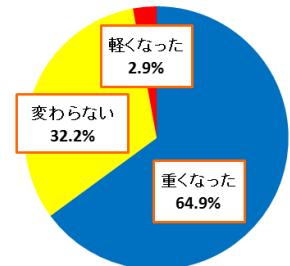
前回の結果

Q 税・医療・介護の負担は？



左が、今回の結果で、  
右下が、前回の結果です。  
負担が重くなった状況  
が、継続していること、  
軽くなった方が、減少し  
ていると思われます。

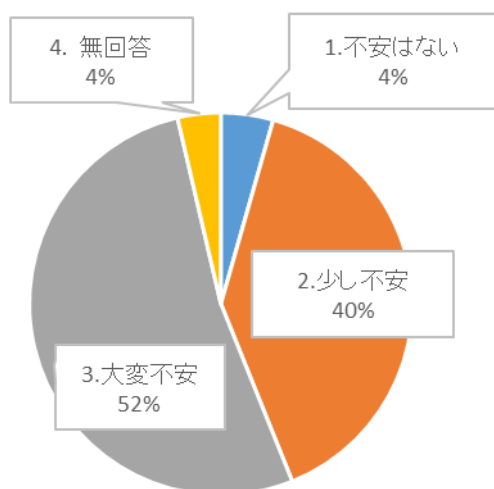
Q 税・医療介護の負担は？



前回の結果

#### Q4 将来に対する不安はありますか？

##### Q 将来の不安は？

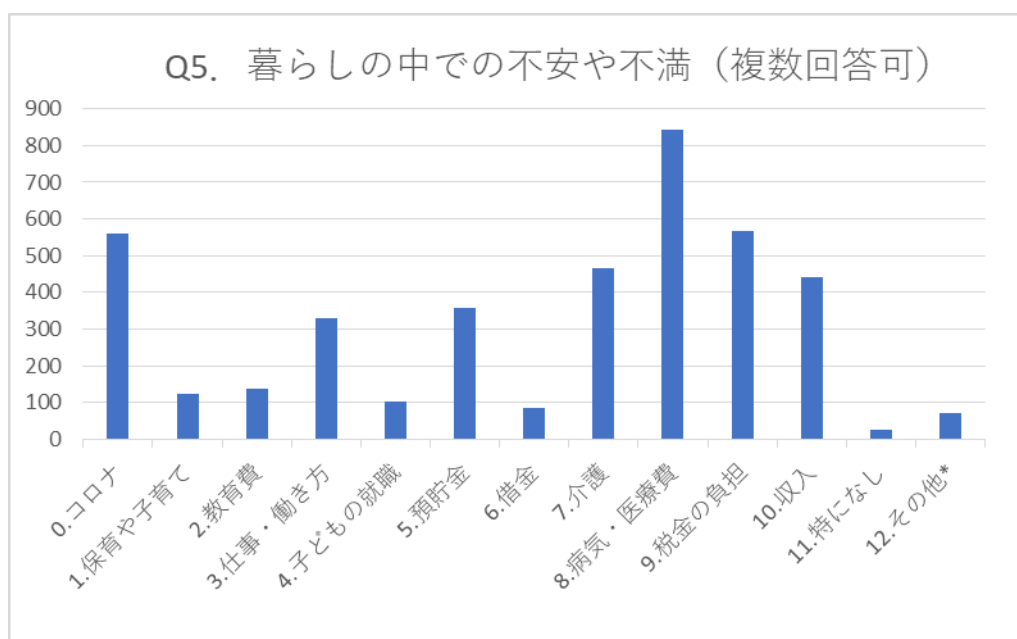


将来に対する不安は、年々大きくなっている状況となっています。

今回の結果は、大いに不安が 52%、少し不安が 40%、合計で 92%でした。

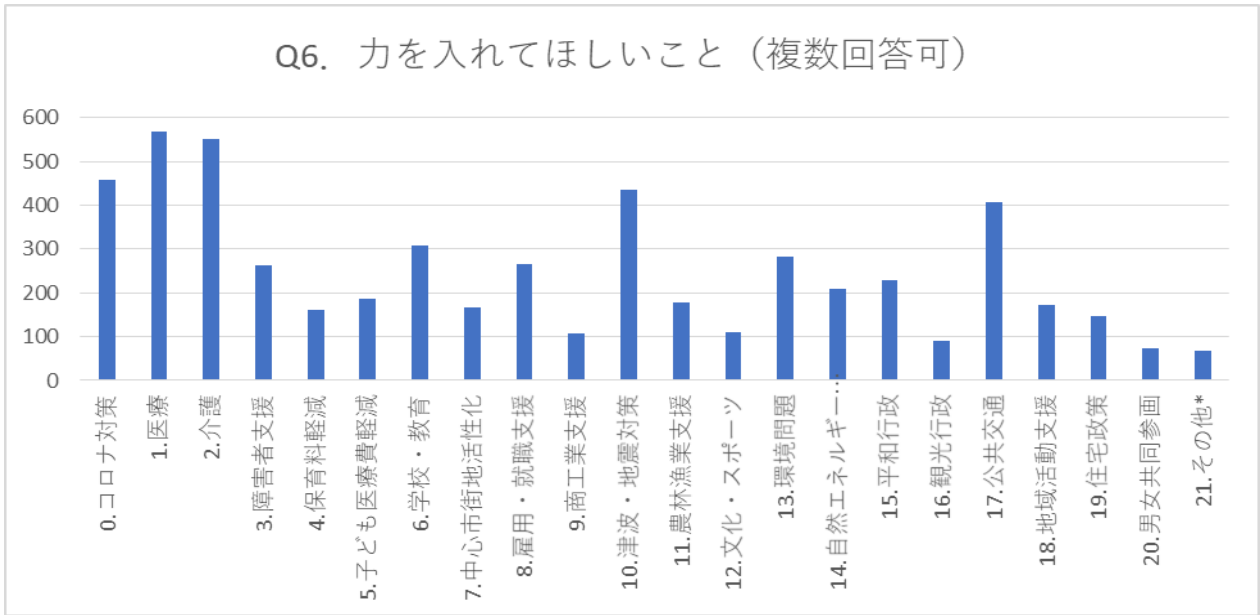
この中で、50代以下の回答を集計すると、大変不安が、62%と、全体集計を上回っていること、不安はないが、全体で 4.4%なのに対して、50代以下は、3.6%と、若い世代がより将来不安を変えていることも示されました。

#### Q5 暮らしの中での不安や不満



全体として、医療、介護、税金などの負担が大きくなっています。また、「3.仕事・働き方」については、50代以下で 191人 (53.4%) と最も多くなっています。

Q6 高知市に力をいれて取り組んでほしいこと



コロナ、医療、介護と地震対策が大きくなっていますが、これに次いで「公共交通」対策、「学校教育」、「環境問題」、「雇用・就職」「障害者支援」などが多くなっています。

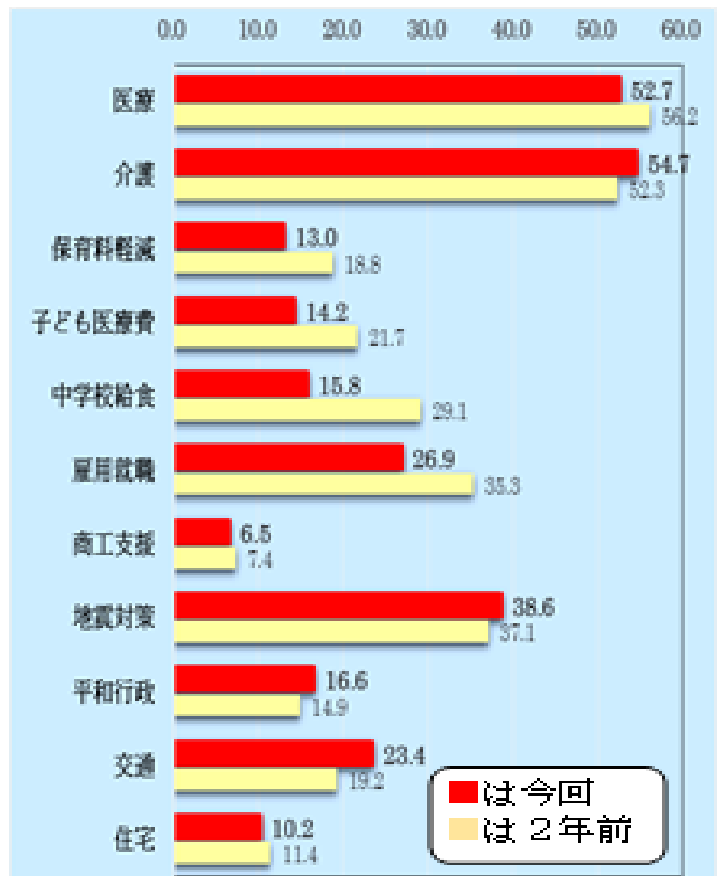
[前回の集計結果]

右のグラフは、前回の結果集約です。  
今回=前回、2年前は6年前ということになります。

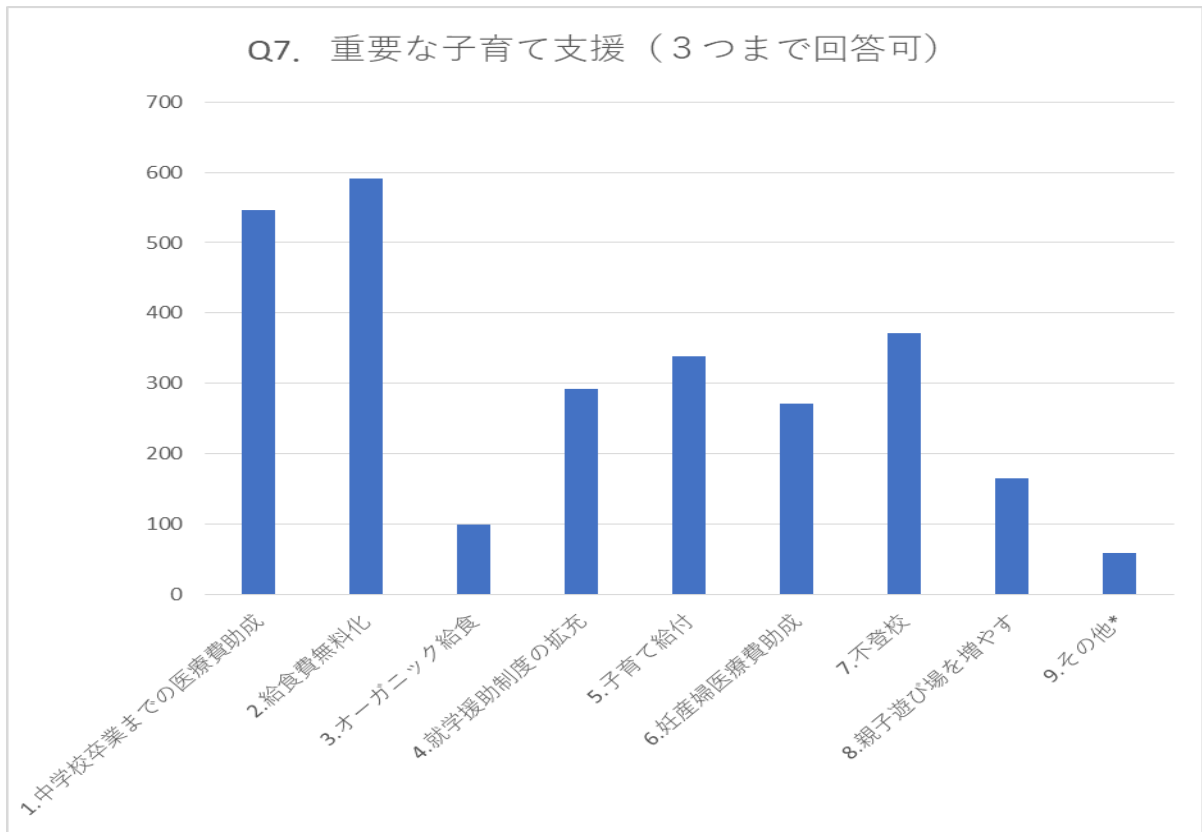
前回と若干項目が変わっていますが、市民の要望がどこにあるのかが、わかる結果となっています。

なお、前回調査時には、中学校給食の実現にメドが立ったことなどで、市民の要望が、次の段階に移っていることなど、時系列の中で見る必要があります。

Q 市政で力を入れてほしいことは?



Q7 市の子育て支援で重要なものは？



1位、2位がダントツで、給食費無償化と中学卒業までの医療費助成となっています。全国の自治体で、学校給食無償化が広がる中、高知市でも給食無償化の要望が急速につよまっていることがわかります。

また、50代以下では、「子育て給付」を求める声が、大きくなっています。

さらに、高知市では「不登校」問題を重視する声の大きいのが特徴となっています。

記述式回答から

子育て中の教員の時間外労働等実態調査して早急に改善策を検討してほしいです。出産出来る環境にないようです。2人～3人目を産みにくい。(30代、正規職員、3人世帯)

子供4人目を産みたいが、家計が厳しくなると思い、出産希望なのに産めない。周りにもこのような人々がたくさんいるのもつたいない。(20代、正規職員、5人世帯)

主人：介護士、私はパートで働いていますが、収入が少なく生活に全く余裕がありません。子どもが一人いますが、あと何人かほしくても子どもが贅沢なものになっています。税金は高く、物価は上がり、上がっていないのは給与のみです。もっと子どもを大切にす政策をとらないとどんどん少子化が進んでいきます。(30代、パート職員、3人世帯)

③ 記述式の回答について

別冊にて全文をご紹介します。

- ・ Q5 暮らしの不安・不満…の「その他の回答」
- ・ Q6 高知市に取り組んでほしいこと その他（自由記載）
- ・ Q7 高知市の子育て支援で重要なもの その他（自由記載）
- ・ Q8 高知市のコロナ対策への意見や要望（自由記載）  
この項は省略いたしました。
- ・ Q9 西敷地についてのご意見やご要望（自由記載）
- ・ Q10 議員に対して望むことは？ その他（自由記載）
- ・ Q11 市政への要望、お困りごと 日本共産党へのご意見など（自由記載）